

防災

提案・意見

伊勢市南海トラフ地震防災対策推進計画の修正について
(回答:4月14日時点)

「伊勢市南海トラフ地震防災対策推進計画」の修正
の中の

①伊勢市の方針（案）

津波浸水想定区域全域を高齢者等事前避難対象地域を設定する。

とあるが、当該施設は浸水想定区域外への誘導が必要と思慮いたします。又今後設置される施設は、浸水想定区域外への許可した認可しない方針で臨むべきです。

②津波浸水想定区域内にマンホールトイレを今後も設置すると在りますが、浸水区域内でマンホールトイレは機能しますか。

（トイレ貯水池内への浸水によるオーバーフローや、浸水時にトイレが使えるか。）

回答

①高齢者等事前避難対象地域は南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界でマグニチュード8以上の地震が発生したと評価した場合に、気象庁が発表する「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)」に対して避難を呼びかける地域を設定したものです。後発の地震に備え、避難に時間を要する方を対象に浸水想定区域外への避難を呼びかけるものです。

ご提案いただいた件については、津波浸水想定区域における土地利用や避難体制の構築など、防災の視点を取り込んだまちづくりの推進が課題であると認識しております。

伊勢市では、平成30年3月30日に策定・公表いたしました『伊勢市立地適正化計画』を今年度から2箇年をかけ改定することとしています。このなかで、災害リスクの分析を行い、その結果での課題を踏まえ、災害リスクの回避や低減の取り組み方針として、災害リスクの高いエリアを都市機能誘導区域から除外することによる立地誘導、ハード・ソフトの防災・減災対策などを総合的に組み合わせた対応方針を検討してまいります。

（危機管理課、都市計画課）

②南海トラフ地震等の大規模災害が発生した場合は、断水等により避難所のトイレが使用できなくなることが想定されるため、令和元年度より災害用トイレ（マンホールトイレ等）の整備に着手しております。

ご指摘のとおり、マンホールトイレは避難所のグラウンドや駐車場へ設置するため、津波で浸水してしまいますと使用できなくなることから、津波の浸水区域外の避難生活施設（小中学校等の公共施設）に整備を行っております。

なお、津波による浸水被害が想定される避難所については、マンホールトイレが整備できないため、既存のトイレブースを利用した処理剤（凝固剤）等によるトイレ対策を行ってまいります。

（防災施設整備課）

担当課

危機管理課、都市計画課、防災施設整備課
(2021年4月回答) [4/12~4/16]

健康

提案・意見

健康診断 （回答:4月16日時点）

2008年度に始まった特定健診、保健指導（メタボ健診）40～74才の被保険者を対象に、腹囲と体格指数（BMI）、血圧、血糖、血清脂質を計測し、その結果から保健師が生活習慣の改善指導を行うもので、メタボ健診には年間160億円が費やされ、削減、人員不足で保健所が疲弊している（週刊ダイヤモンド誌）

意見）このなかで腹囲が95cm以上で引っ掛かる。腹の筋肉は年齢とともに重力に引っぱられ下に垂れる。腹筋を引きしめようと腹筋運動の回数を増やし、腰に負担がかかると歩けなくなります。

提案）腹囲95cm以上はメタボ健診に加えることは必要ないと思います。

私は2009（平21）7.16 八日市場の健康課にて食事療法を伝授され、現在も5点を守っている。

1. みそ汁は朝のみ（塩分の摂り過ぎ防止）
2. 梅干と納豆は1日おきに（〃）
3. 飯は1食150g迄（当初は少ないのでつらかった）
4. 食事の内容を記帳する（当初は意味が判らなかったが、書く事で量が多いと判断できる）
5. 朝夕の体重管理をする

回答

2009年に当課の栄養相談に来所いただき、その後も健康に留意した食生活を送っていただいていることを嬉しく思います。

特定保健指導は国の「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき実施しております。この法律により、内臓脂肪の蓄積等に着眼した生活習慣病に関する健康診査（特定健診）及び特定健診の結果により健康の保持に努める必要がある方に対する保健指導（特定保健指導）の実施が医療保険者に義務づけられました。

ご意見をいただいております腹囲についてですが、この法律の中で内臓脂肪型肥満を判定するために腹部CTで臍の位置の断面像から内臓脂肪面積を算出すると、100cm²以上の場合にはそれ以下の場合より合併する疾患数が50%増加していることが明らかになり100cm²以上を内臓脂肪の過剰蓄積と判断することが定められました。

CT検査は一般の健診では簡単にできないことから、内臓脂肪100cm²に相当する腹囲が臍の高さで男性が85cm、女性が90cmと定められました。

以上のことから、腹囲等と血糖・血圧・脂質・喫煙のリスクが重複している方を保健指導の対象として、情報提供、支援を行わせていただいております。

健診結果を大切にいただき、自覚症状のない、少しでも早い段階からご自分の状態に気づいていただき、生活改善に努めていただくよう支援させていただく事が私どもの役割かと思っております。何卒ご理解いただき、今後とも市政へのご理解をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

担当課

健康課 （2021年4月回答） [4/12～4/16]

道路・河川

提案・意見

船江から一之木に至る市道の修理

(回答:4月14日時点)

市道の修理をしてほしい。

- ・八間道路の船江交差点から西方向に向かう、スギ薬局の交差点までの区間
 - ・さらに西側の、やまむら内科の交差点の手前付近
- 道路にも税金を投入して下さい。

回答

ご意見をいただいた路線につきましては、現場パトロール等で舗装が損傷している状況を把握しております。昨年度に一部区間で舗装工事を行い、今年度も一部区間で舗装工事を予定しており、今後も年次的に対応していきたいと考えております。

舗装のご要望は他地域からもたくさんいただいている中、財政事情が厳しく、限られた財源で対応している状況ですので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

担当課

維持課 (2021年4月回答) [4/12~4/16]

観光

提案・意見

ポケモンのマンホール （回答:4月15日時点）

ポケモンのマンホール（ポケふた）を設置してほしい。
伊勢神宮以外にも観光の目玉になるようなものを作るべき。

回答

「ポケふた」については、全国で100箇所以上設置されていることは承知しております。他の自治体の事例なども調査し、前向きに検討させていただきます。

担当課

観光誘客課 （2021年4月回答）〔4/12～4/16〕

その他

提案・意見

新型コロナワクチン接種 （回答:4月13日時点）

新型コロナワクチン接種の優先順は国が医療従事者→高齢者となっている。
医療従事者のワクチン接種が計画より遅れており、接種できていないのであれば、伊勢市枠？の高齢者向けワクチンを医療従事者に振り替えるべきではないか。
感染予防、医療崩壊を防ぐためにも、変更すべきではないか。

回答

このたびは、新型コロナウイルスワクチン接種に関し、医療崩壊を防ぐためのご意見をいただきありがとうございます。
医療従事者の先行接種が始まった頃には、ワクチンの供給量が少ないため、医療従事者をはじめ、住民接種を含めた全体の予定が遅くなりました。
しかし、今は、ワクチンの供給量が増えたため、医療従事者全員が接種できる分のワクチン配分予定が国から示されました。
現在は、ご提案いただきました、高齢者向けのワクチンを医療従事者に振り替えをすることなく接種できる見込みとなりましたので、三重県において、医療従事者の接種の準備を進めています。
医療崩壊を防ぐためにも、引き続き感染防止対策にも取り組んでまいります。市民や事業者の皆様にご協力をお願いさせていただいているところではありますが、感染拡大を食い止めるべく、「新しい生活様式」のもと、さらなるご協力をよろしくお願いいたします。

担当課

健康課 （2021年4月回答）〔4/12～4/16〕

その他

提案・意見

感謝の気持ちお届け事業 （回答:4月12日時点）

伊勢市の新たな新型コロナウイルス対策の中の「感謝の気持ちお届け事業」の内容を見てがく然としました。これってブラックユーモア？

事業の対象者になっている人たちは、この一年、「人ごみに行くな」「外出を控えろ」と言われ続けて来た(今も)人たちです。その人たちに外出をうながす「商品券」って!? いったいどんな人たちが提案したのか？(本当はお会いしてお話を聞きたいです) 対象になる人たちの実態を知っていてこの内容にしたのか？ 教えてください。

私のまわりの医療従事者、介護士、保育士の方たちは、それよりもPCR検査をしてほしいと言っています。ダメならせめて、市長の名前を印刷した封筒に現金を入れて渡す方がいいのでは？

ある病院では、外来担当の医者・看護師全員にPCR検査を病院がしてくれて、私の友人（看護師）は陰性で心の底からホッとした、肩の荷がおりたと言っていました。そう思ってもらうことが一番の感謝では。

回答

感謝の気持ちお届け事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の最前線でご尽力いただいている医療従事者を始め、介護、保育などの市民生活を支える職業に従事されている方に、感謝の気持ちを表すため行うものです。日々の生活の中でお使いいただけるよう、市内の身近な商店などでお使いいただける地域商品券をお渡しするものですので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

担当課

健康課 （2021年4月回答）〔4/12～4/16〕

その他

提案・意見

ネーミングライツ （回答:4月14日時点）

質問1) 伊勢市において公共施設の命名権（ネーミングライツ）は、どれほどありますか。
質問2) 期間と料金は、いかほどでしょう。

回答

伊勢市の公共施設におけるネーミングライツ導入実績は次のとおりです。

①伊勢市観光文化会館

愛称：シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢

契約期間：平成29年4月1日から令和9年3月31日（10年間）

契約金額：年額500万円（税込）

②伊勢市倉田山公園野球場

愛称：ダイヤモンド伊勢

契約期間：平成29年4月1日から令和9年3月31日（10年間）

契約金額：年額300万401円（税込）

担当課

資産経営課 （2021年4月回答） [4/12～4/16]